安中碓氷ユネスコ協会

ごあいさつ

会長　矢野　薫

当協会の事業目的の一つにユネスコスクールの普及活動があります。昨年の九月に新島学園中学校、高等学校が「国連」のユネスコスクールに正式に加盟承認されました。ユネスコスクールとは、ユネスコ憲章に示されたユネスコの理念を実現するため、平和や国際的な連携を実践する学校です。その活動目的は、ユネスコスクール、ネットワークの活用による世界中の学校と生徒間、教師間の交流を通じ、情報や体験を分かち合うことです。新島学園ではこれまで、同校のインターアクトクラブの皆さんが中心となり、永年手作りのクッキーを福祉施設へ配ったり、国際交流を積極的に推進したり活動しています。皆様の学校で課外活動に於いて、「道路清掃」「河川の水質検査」「老人ホーム等への慰問」「太鼓等での野外演奏」「外国の方々との交流会」等を実践している学校があれば、まさしくそれがユネスコスクールです。二〇一三年一一月現在、ユネスコスクール加盟承認校は世界中で約九千五百校、日本では六四七校、群馬では小学校の三校です。新島学園は、中学校、高等学校では共に群馬県内で一番最初の加盟承認校です。皆様、すぐにユネスコスクールを始めてみて下さい！

承認証とインターアクトクラブ員

藤岡地方ユネスコ協会

ESDとユネスコスクール（その2）

フィリピン台風緊急支援の募金をお願いしたところ、年末の短い期間にもかかわらず、小・中学生をはじめ、各界から十六万円を超える金額とともに、被災地へ心を寄せていただいた。また、今年成人を迎えた若者たちから、「恵まれない人に」「国際協力に」と、たくさんの浄財をいただいた。感謝とともに、その心意気に感動である。

さて、昨年のこの時期の広報に、国内五一九校目のユネスコスクール「承認証」が美九里西小学校に届いたと書いた。その後の進捗状況を記述しておきたい。現在、市内十三校の申請書提出が済み、あとはパリからの承認証を待つばかりとなった。市内小・中学校十六校中、あと二校が学校概要等の英訳に取り組んでいる現況である。

一昨年の三月に校長会からスタートしたユネスコスクール登録も、事務手続きなど難航した時期もあったが、いよいよ全校加盟も間近となった。市内全校が「UNESCO」のロゴを使い、世界に発信できる態勢が整備される。市校長会も管理職の異動を見据え、持続可能な態勢づくりに努力されている。

先に市内全校加盟をスタートした多摩市は「二〇五〇年の大人づくり」とスローガンを掲げ、ESDの視点での教育実践を全国に発信した。学習指導要領は十年先を見据えて改訂を繰り返している。しかし、教育は国家百年の大計、「地球社会」「世界市民」の視点が求められるこれからの時代を担う人づくりに、我が協会も「UNESCO」の名に恥じぬ活動を着実に進めたい。

中之条ユネスコ協会

『ふるさと文化財絵画展』

期間　10月30日（水）～11月24日（日）
場所　ツインプラザ図書館閲覧室
主催　中之条町教育委員会
　　中之条町文化財専門委員会
後援　中之条ユネスコ協会
趣旨・目的　ふるさとに残る文化財をテーマとした絵画を募集し、作品展を実施することにより、児童・生徒が身近な文化財に関心を持ち、文化財保護の重要性を認識し、愛護精神の高揚を図る機会とする。
対象　中之条町管内の小中学校に在学する児童・生徒
応募規定
（一）題材　町内の指定文化財をはじめ、神社やお寺・お堂などの建物や、道祖神やお地蔵さんなどの石造物、お祭りの風景など
（二）画材　絵具、ポスターカラー、色鉛筆・クレヨンなど自由（鉛筆によるスケッチでも可）
（三）応募作品　一二六点
（四）最優秀賞
池田　尚文（沢小一年）
山田　結子（中小四年）
山口　桜子（中小六年）
野口　珠希（中中三年）
（五）優秀賞
山田　瑛士（中小一年）
唐沢　源（中小二年）
藤生ほのか（中小二年）
黒岩　亮太（中小三年）
小渕　優菜（中小四年）
木暮　歌織（中小四年）
福原　愛菜（名小四年）
髙橋　愛里（中小五年）
青木　森音（中小五年）
鉾田　葵（沢小五年）
宮崎　匡紘（沢小六年）
綿貫　敬斗（名小六年）
黒岩　登夢（六合小五年）
山口　達也（六合小五年）